



## 校長室だより No.10

### アルペンスキー授業が始まりました！

地域に根差した教育を通して心豊かな児童を育むことを目的とし、白山ろくの小学校の特色であるアルペンスキー授業を今年度も6回実施します。

その1回目の授業が1月16日（金）に一里野温泉スキー場に行われ、11名全員が元気にスキー授業に参加することができました。天候に恵まれ、大自然のもと全員が晴れ晴れとした表情で技能の向上や体力アップに臨み、終了時には大満足な笑顔を見せていました。今年は1回目から全員がゴンドラに乗り、頂上から滑り降りることができました。びっくり！！今後の成長が楽しみです。

さて、スキーは自然相手のスポーツなので、今回のように好天のもと美しい自然を満喫しながら楽しくスキーができる日もあれば、悪天候の中で滑る場合もあります。子どもたちには、大自然の厳しさを経験しながら、それを乗り越える強さやたくましさもこの機会にぜひ身に付けてほしいと願っています。



スキー授業は本校職員のほか、ボランティア指導員として地域や保護者の皆様のご協力をいただいています。ご協力をいただいている皆様、ありがとうございます。

★ご協力いただいているボランティア指導員のみなさん★

清水 真澄さん 中野 和彦さん 織田 毅さん 山本 隆俊さん



### チャレンジ！！「なわとび」の取組

3学期始まって間もなく、なわとびの取組を開始しました。目的は以下の通りです。

・冬の体力向上 ・自己の成長の確認 ・異学年交流と互いの頑張りを認め合うこと

3学期は、全校で行う大縄8の字跳びをメインに、持久跳び（引っかかりらずに長く跳ぶこと）にチャレンジしています。持久跳びは、同じリズムで跳ぶことが難しく、体力も必要です。みんななかなか苦戦しているようです。一方、8の字跳びの最高記録（1/19現在）は180回（3分間）。低学年がいる中、この記録は大変立派です。今は、目標の200回目指して、全校みんなで心をついに練習しています。本番は、1月26日（金）のなわとび集会。200回を超える大記録を期待しています！

